



熊本県最低賃金

特定(産業別)最低賃金が令和3年12月15日から変われました。

電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業

時間額 863 円

自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業

時間額 902 円

百貨店、総合スーパー

※最低賃金法第六条により、令和3年10月1日から

時間額 821 円



注1: 最低賃金は、常用・臨時・パート・学生アルバイトなどすべての労働者に適用されます。

注2: 最低賃金には次の賃金は含まれません。

①臨時に支払われる賃金(結婚手当など) ②1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など) ③時間外割増賃金など ④休日割増賃金など ⑤深夜割増賃金など

⑥精勤勤手当、通勤手当および家族手当

注3: 「百貨店、総合スーパー」とは、衣・食・住にわたる各種の商品を販売する百貨店・デパート及び総合スーパー等であって、従業者が常時50人以上のものをいいます。

注4: 特定(産業別)最低賃金の産業の名称は、日本標準産業分類によるものです。

構成組織・地協紹介 交通労連

交通労連(全国交通運輸労働組合総連合)は、交通運輸業界で働く労働者が結集し、1964年11月に「全交運同盟」と「全交労」が組織統合し誕生した産業別労働組合で、全国に約420組合・約4万人の組合員が加入、熊本県支部は8単組1,455名の仲間で組織し、産別としての専従役職員は配置してあらず、加盟単組の役職員の協力により活動を行っています。

交通労連では、トラック運送・生コン・乗合バス・貸切バス・ハイヤータクシー・自動車学校・ホテル・自動車整備・ルートセールスなど、国民生活に欠かせない運輸、公共交通、道路・車に関する業種を中心とした企業内の労働組合が加盟しています。

交通労連は結成以来、働く仲間の職場や労働条件の改善・向上に取り組むとともに、交通運輸産業の発展に向けて政

策制度の実現を重要な活動として取り組んでいます。

構成組織の人流部門においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け一時帰休も実施され、企業の存続と組合員の生活の維持向上を目指した取り組みという厳しい対応を迫られた活動を展開しており、一日も早いコロナ禍からの脱出を期待したいところです。



左から、山本副支部委員長、矢野支部委員長、佐伯副支部委員長、貢事務局長



鼎's by JIN DIN ROU SAKURAMACHI 熊本店

熊本県中央区桜町3番10号
SAKURAMACHI Kumamoto 3階
TEL 096-355-5531

お気に入り紹介 鼎's by JIN DIN ROU SAKURAMACHI 熊本店

鼎's by JIN DIN ROU SAKURAMACHI 熊本店(デインズ バイ ジンディンロウ)は、SAKURA MACHI Kumamoto 3階にあり、リーズナブルな価格で楽しめる点心類や本格中華料理を提供するお店です。メインの「羽根つき焼小籠包」は、パリッと焼き上げられた羽根と、熱々で肉汁たっぷりの小籠包を「特製酢味噌ダレ」や「香港ラー油」につけて食べる、ココでしか味わえない逸品です。

ランチは選べるカジュアルランチ・太平燕ランチが1,100円(税込)でいただけます。店内は個室もあり、特別なお食事の機会には勿論、宴会などにも適した空間が楽しめます。

編集後記

次に生まれる国を選んでいいならデンマークもいいです。幸福度世界一と言われています。デンマークが幸せなのは照明や家具がおしゃれだからではありません。それもあるかもしれないが、決定的に他の国と違うのは低所得者の幸福度です。所得と幸福度は比例するけれど、ある一定の所得に達すると幸福度は飽和状態になる。それならば「貧しい人でできるだけお金を回して、みんなで幸せになろう」というのがデンマークの人々の価値観らしいのです。その価値観に基づく社会システムを金持ちも含めほとんどの国民が支持しているらしいのです。結果、世界一の幸せです。岸田総理に「要求と提言」が出来るなら、「みんなで幸せになろう! 社会システム」を要求するのですが。(Talk to me)

Topics

RENGO KUMAMOTO

2月24-25日
連合全国一斉集中労働相談ホットライン
「～STOP雇用不安!
みんなの力で職場を改善しませんか～」

解雇・雇い止め、派遣先がない、シフトの削減、パワハラ・退職勧奨、同一労働同一賃金でないなど職場での悩みを受け付けます。

0120-154-052

今後の主なスケジュール

- | | |
|--------|--|
| 1月 6日 | 2022年 連合熊本新春旗開き・賀詞交歓会 |
| 27日 | 連合熊本第3回執行委員会
連合熊本第1回地協議長・事務局長会議 |
| 29日 | 米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の抜本的見直しを実現する日出生台集会(Web) |
| 2月 4日 | 連合熊本「2022春季生活闘争開始宣言集会」 |
| 5-9日 | 九プロ春闘キャラバン(熊本) |
| 24-25日 | 全国一斉集中労働相談ホットライン「～STOP雇用不安! みんなの力で職場を改善しませんか～」 |
| 25日 | 連合熊本第4回執行委員会
連合熊本第1回構成組織・地協代表者合同会議 |



連合熊本

3811 情報

発行 日本労働組合総連合会
熊本県連合会
発行・編集人 山本 寛
〒862-0976
熊本市中央区九品寺1丁目17-9
☎(096)375-3811 FAX(096)375-3017
印刷所 株式会社 チューン
2022年1月1日発行 No. 354

2022年 新年のごあいさつ

未来をつくる。みんなでつくる。

日本労働組合総連合会熊本県連合会 会長 友田 孝行

新年明けましておめでとうございます。ご家族の皆さんとともに健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、連合熊本の運動に対し、ご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症との闘いも、おおよそ2年となります。コロナ禍における、皆さんのそれぞれの立場でのご奮闘に敬意を表したいと思います。未だ感染症収束が見通せない中ではありますが、新年を迎えて、ニューノーマルに対応した労働運動の構築・実践に向け、みなさんとともに果敢にチャレンジしていきたいと思います。

2022春季生活闘争では、「未来をつくる。みんなでつくる。」をスローガンとした本部方針が示されました。労働組合がしっかりと、賃金も含め「人への投資」を求めていく。また、自らの企業の状況や雇用・労働のあり方について、5年後、10年後の将来像を労使で共有し、未来をみんなでつくっていく、そのような思いを込めた「未来づくり春闘」を展開していきます。

とりわけ、中小企業や有期・短時間・契約等で働く者の賃金を「働きの価値に見合った水準」に引き上げることを目指し、「分配構造の転換につながり得る賃上げ」に取り組むとともに、すべての組合が月例賃金の改善にこだわり、それぞれの賃金水準を確認しながら、「底上げ」「底支え」「格差是正」を強力に推し進め、未組織の働く仲間への波及にも取り組んで参りたいと思います。

コロナ禍は、依然として経済、社会、そして私たちの雇用や暮らしに大きな影響を与え続けている状況にあります。連合の政策制度を反映し、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けては、働く者・生活者の立場に立った政治勢力の拡大が極めて重要です。今夏の参議院議員選挙におきましては、構成組織擁立候補者の全員の必勝とともに、熊本選挙区候補者の必勝に向けた取り組みへの皆さんのご理解とご協力をお願いします。

結びに、本年が皆さんにとりまして、実り多き年となりますよう心より祈念申し上げ、新年のあいさつとします。本年もよろしくお願い申し上げます。

「必ずそばにいる存在」として

日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子

謹んで新春をお祝い申し上げます。昨年、一昨年と新型コロナウイルスの感染拡大に伴う未知の出来事の連続に、大変なご苦労・ご奮闘を続けてこられたと思います。心より敬意を表します。

今期の運動方針では、コロナ禍が浮き彫りにした諸課題に向き合い、新しい運動スタイルを構築しつつ、「すべての働く仲間をまもり、つなぐための集団的労使関係の追求と、社会に広がりのある運動」、「安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動」および「ジェンダー平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された『真の多様性』が根付く職場・社会の実現」などの推進を掲げています。

誰一人取り残されることのない、持続可能で包摶的な「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、「必ずそばにいる存在」として、すべての働く者の代表として、ともに着実に前に進んでまいりましょう。

本年も連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆さまの益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。



ワークルール順守の徹底を

「2021要求と提言」を蒲島知事に手交

12月6日(月)、連合熊本は熊本県知事応接室にて、「2021年熊本県政に対する要求と提言」を蒲島知事に提出しました。出席者は県側が蒲島知事、三輪商工労働部長、労働雇用創生課長等計6人、連合熊本からは友田会長、山本事務局長、中谷副会長(政策委員長)他、副会長、政策委員、推薦県議等の計20人が出席しました。

冒頭、友田会長が「労働者の立場から『要求と提言』を取りまとめた。これからの方針と予算編成に役立てて欲しい。」とあいさつ。これに対し、蒲島知事が「連合熊本の日頃からの取り組みに敬意を表す。連合熊本の皆様方

とともに、労働環境が改善されるよう努めたい」と応えました。続いて中谷副会長(政策委員長)が、重点ポイントとして、①労働者を守るためにのワークルールについて県民に対する周知、ワークルール教育の充実、②プライム企業における、労働者保護ルールの順守、とりわけ不当労働行為等が生じることがないよう徹底を、③中小企業における賃金の底上げの支援策について説明を行いました。これらに対し、蒲島知事からは「頂いた要求と提言はしっかり受け止める。連合熊本と労働環境が改善されるよう一緒に努力してまいりたい。」と応じました。また、

「必要な人が社会保障を受けられるように市町村行政の支援を。」「正常な価格転嫁が出来るように県も役割を果たして欲しい。」といった意見が出されました。今後、担当部局と意見交換を行い、回答を来年3月に受ける予定です。



蒲島知事へ手交

まずは労働組合が女性参画推進を

第32回女性委員会総会

女性委員会は、12月4日(土)、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにおいて、第32回女性委員会総会を開催。乗富委員長は「連合は新しくジェンダー平等推進計画を策定したがその中で掲げられた目標の多くは、労働組合の女性参画に関するもの。ジェンダー平等を掲げる時代に労働組合

において男女平等すら進んでいないとの表れ。そのことに気づき、それぞれの組織で男女平等参画の取り組みを進めて欲しい。」と力強い挨拶がありました。総会議長には高濱代議員(全労金)を選出し、2021年度経過報告後、男女平等や政策実現、平和活動等の取り組みなどを柱とする2022年度活動方針(案)、新役員体制が満場一致で承認されました。また、総会に先立ち、「冬にお薦めのアロマ」と題して学習会が開かれました。精油アロマの効果、使い方等の説明のあと、参加者が実際に自分の好みのアロマを探したり、独自のブレンドを試してみたりする時間も設けられ、和気あいあいとした雰囲気が作られました。



女性委員会新旧幹事

今期はリベンジ活動を!

第32回青年委員会総会

12月4日(土)、熊本県労働者福祉館において、第32回青年委員会総会を開催しました。提案された活動方針や新役員体制がすべて承認され、新体制がスタートしました。総会議長には中村代議員(電機連合)が選出され、花里委員長による主催者代表あいさつに引き続き、連合熊本山本事務局長にもあいさつを頂き、大会に華を添えていただきました。2021年度活動報告、2022年度活動方針(案)、役員選出などの議題を村田事務局長が提案し、すべて満場一致で承認されました。最後に新旧役員の挨拶を行い、今期新しく選出された幸恵

委員長による団結ガバナーで総会を終了しました。今期は、役員13名中の12名が新任となり、ほぼ入れ替えの状況となりました。また、コロナ禍の終息が見えない中ですが、可能な限り顔の見える活動を展開し「リベンジ活動」となるよう頑張ってまいります。



総会参加者

地域協議会総会報告

肥後有明地協

第6回定期総会は、12月4日(土)15:30から玉名市の「ホテルしらぎ」で代議員・幹事・来賓など67人で開催。総会議長に東田代議員(ジャパン・マリンユナイテッド有明労組)新木代議員(自治労玉名地区支部)を選出し、友田会長(連合熊本)・藏原玉名市長・浅田荒尾市長・勢田山鹿市議などからご祝辞をいただきました。その後、2021年の活動・決算・監査報告を承認し、2022・23年運動方針(案)・2022年予算(案)・役員改選(案)などが満場一致で承認されました。

今回の総会で、7年間議長を務めた、古賀宏宣氏(不二サッシュユニオン)が退任し、新議長に、馬場清治氏(ジャパン・マリンユナイテッド有明)を選出しました。最後に馬場新議長より、共に頑張ろうと、団結ガバナーを三唱して閉会しました。

執行部原案通り、2022~2023年度運動方針案を可決及び新役員体制の承認をいただき、総会を閉じました。今回新しい議長に渋谷英行(自動車連)、副議長に竹田洋介(自動車連)・事務局次長に大山雄基(自治労阿蘇)、事務局次長に田中亮(JP労組阿蘇くまもと支部)を、幹事に小泉秀利(自治労菊池)・坂本龍彦(JP労組熊本北部)・下大迫伸一(森労連)・大森一輝(電力連)が新しく選出されました。

なお、今回議長を退任された今村賢治氏におかれましては、永年の連合活動に対するご尽力に対し深く感謝します。

その後、森田副議長(自治労)が総会宣言(案)・閉会挨拶を渡邊副議長(電力連)が行い、最後に西村議長による団結ガバナーにより閉会しました。

古賀議長(左)から馬場新議長へ

渋谷新議長

菊池阿蘇地協

12月4日(土)菊池市旭志公民館において、第9回地協総会を開催しました。百田副議長の進行で、議長に金森(熊教組菊池)・坂本(JP労組熊本北部)両代議員を選出し、定足数45名、出席代議員40名、委任状5名で総会を開始しました。今村議長の挨拶後、友田連合熊本会長の挨拶を頂き、今年は新型コロナウィルス感染症予防を考慮し、錦田立憲民主党県連代表、東社民党県連副代表、佐藤阿蘇市長、江頭菊池市長、吉良南阿蘇村長と推薦議員団を代表し猿渡菊池市議会副議長、事業体を代表して江崎九州労働金庫菊池支店長に来賓より簡単な挨拶を頂きました。

執行部原案通り、2022~2023年度運動方針案を可決及び新役員体制の承認をいただき、総会を閉じました。今回新しい議長に渋谷英行(自動車連)、副議長に竹田洋介(自動車連)・事務局次長に大山雄基(自治労阿蘇)、事務局次長に田中亮(JP労組阿蘇くまもと支部)を、幹事に小泉秀利(自治労菊池)・坂本龍彦(JP労組熊本北部)・下大迫伸一(森労連)・大森一輝(電力連)が新しく選出されました。

なお、今回議長を退任された今村賢治氏におかれましては、永年の連合活動に対するご尽力に対し深く感謝します。

その後、森田副議長(自治労)が総会宣言(案)・閉会挨拶を渡邊副議長(電力連)が行い、最後に西村議長による団結ガバナーにより閉会しました。

熊本地協

熊本地協では12月3日(金)に第17回定期総会を熊本県労働者福祉会館で開催しました。昨年の地協委員会ではコロナ禍により来賓へのご案内は控えましたが、今回は友田会長にご臨席賜りました。

開会は峯副議長(電機連合)の挨拶により幕をあけ、総会議長に福永代議員(UAゼンセン)、資格審査・運営委員に奥村代議員(JP労組)、選挙管理委員に吉永代議員(全労金)が就き、総会代議員の協力のもとスムーズな進行に努めて頂きました。

西村議長からは衆議院選挙における各組織からの取り組みに對し謝辞が述べられ、コロナ禍により浮彫となった課題や来夏の参議院選挙への支援と併せ、熊本地協活動への今後の協力をお願いし執行部を代表しての挨拶としました。

議事では2022~2023年度の運動方針案・予算案とあわせ、天瑞山役選委員長(労連労連)の報告により、議長以下、会計監査含め30名の新たな新執行部体制が満場一致で確認されました。

その後、森田副議長(自治労)が総会宣言(案)・閉会挨拶を渡邊副議長(電力連)が行い、最後に西村議長による団結ガバナーにより閉会しました。

新役員

県南地協

11月27日(土)八代ホワイトパレスにおいて、県南地協第6回定期総会を開催しました。コロナ禍ではありませんが、通常の代議員数を案内し、幹事・来賓などで51名の出席により開催できました。議長に秋山代議員(水俣社労連)を選出し、安田議長の挨拶後、連合熊本から友田会長、矢上前衆議院議員、県南地協推奨議員団をご紹介しき挨拶を頂きました。

2021年度活動・決算報告の承認が行われ、次に、2022年~2023年度活動方針案・予算案・地協運営基準改正案・役員改正案が審議、承認されました。

その後、辻本副議長(JP労組熊本南部)が総会宣言案を読み上げて提案し、全体の拍手で採択されました。最後は田丸副議長(日本製紙労組)が閉会の挨拶を行い、松崎新議長の団結ガバナーで閉会となりました。

県南地協は新役員体制のもと、さらに活力ある地協運動を創り上げて行きます。



新役員



団結ガバナー



団結ガバナー